６月の全校道徳

重点内容項目

D 生命の尊さ

各学年の教材

長い臨時休業が終わり、いよいよ学校再開となりました。日常生活の中で、「おいしく朝食が食べられる」「学校に来てみんなと楽しく学習や生活ができる」という当たり前の経験から「生きていること」を感じることがたくさんあります。

今月は、命の大切さについて考えを深めていきましょう。

１・２年	生きることのすばらしさを知り、生命を大切にすること。
３・４年	生命の尊さを知り、生命あるものを大切にすること。
５・６年	生命が多くの生命のつながりの中にあるかけがえのないものであることを理解し、生命を尊重すること。

１年	２年	３年	４年	５年	６年
2 うまれたてのいのち	26 やくそく	17 お父さんからの手紙	1 あなたの時間にいのちをふきこめば	2 「命」	2 命のアサガオ

生命の尊さ

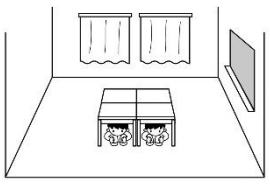
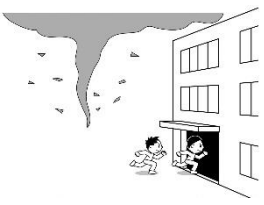
「自分の番　いのちのバトン」

相田みつを

父と母で二人　父と母の両親で四人
そのまた両親で八人
こうしてかぞえてゆくと
十代前で千二百人　二十代前では？
なんと百万人を超すんです
過去無量のいのちのバトンを受けついで
いまここに　自分の番を生きている
それがあなたのいのちです
それがわたしのいのちです

※生命は個々のものだけでなく、つながりの中にある素晴らしいものであることが感じられる詩です。遠い先代から受け継がれているという不思議さや雄大さに気付くこともできます。ぜひ、ご家族で読んでみてください。

避難訓練を通して（竜巻：避難の仕方の説明）

災害に応じた身の守り方を学習することで、いざというときに、対処できる知識を身に付け、生命の大切さについて考えていきます。

命を守るためにどのような行動をすればいいのか、避難の仕方などについて、ご家庭でもぜひ話し合ってみてください。